

# 市議会だより ななかま

No.174

Shigikaidayori NAKAMA  
2020.5.10

<http://www.city.nakama.lg.jp>

## 桜～SAKURA～



垣生公園（垣生）



もやい通り（長津1丁目）



もやい通り（中央2丁目）



やしま公園（長津1丁目）



県道直方水巻線  
（土手ノ内1丁目）

### 【春】桜～SAKURA～

#### 《垣生公園》

市内最大の都市公園で、桜の名所として知られています。

#### 《もやい通り》

JR中間駅から本町交差点までの道路の左右で種類の違う桜を楽しめます。

#### 《やしま公園》

敷地内には、遊具もあり、子どもが遊びながら桜を楽しめます。

#### 《県道直方水巻線》

土手ノ内ニュータウン付近の県道沿いで遠賀川を見ながら桜を楽しめます。

■ 委員会報告	■ 一般質問	■ 議会日誌	■ 3月定例会で議決された議案
8	4	2	2
10	7	3	3

### 3月定例会で議決された議案

市長提出議案		
議案番号	件名	議決結果
諮問第1号	人権擁護委員候補者の推薦について(有馬周子)	適任
諮問第2号	人権擁護委員候補者の推薦について(山中栄夫)	適任
承認第1号	専決処分を報告し、承認を求めることについて(損害賠償の額を定め、和解することについて)	承認
第1号議案	令和元年度中間市一般会計補正予算(第4号)	原案可決
第2号議案	令和元年度中間市特別会計国民健康保険事業補正予算(第3号)	原案可決
第3号議案	令和元年度中間市地域下水道事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決
第4号議案	令和元年度中間市介護保険事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決
第5号議案	令和元年度中間市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	原案可決
第6号議案	令和元年度中間市病院事業会計補正予算(第1号)	原案可決
第7号議案	中間市事務分掌条例の一部を改正する条例	原案可決
第8号議案	中間市公の施設における指定管理者の指定手続等に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
第9号議案	中間市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
第10号議案	中間市印鑑登録条例の一部を改正する条例	原案可決
第11号議案	中間市コンプライアンス条例及び中間市議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
第12号議案	中間市手数料条例の一部を改正する条例	原案可決
第13号議案	中間市子ども医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
第14号議案	中間市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	原案可決
第15号議案	中間市長寿祝金条例の一部を改正する条例	原案否決
第16号議案	中間市地域総合福祉会館設置条例の一部を改正する条例	原案可決
第17号議案	中間市重度障害者医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
第18号議案	中間市人権センター設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
第19号議案	中間市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	原案可決
第20号議案	中間市介護保険条例の一部を改正する条例	原案可決
第21号議案	中間市市営住宅条例の一部を改正する条例	原案可決
第22号議案	中間市出張所設置条例を廃止する条例	原案可決
第23号議案	中鶴地区定住促進住宅(1期)整備事業契約について	原案可決
第24号議案	中鶴更新住宅(2期)新築工事(建築工事)請負契約について	原案可決
第25号議案	令和2年度中間市一般会計予算	原案可決
第26号議案	令和2年度中間市特別会計国民健康保険事業予算	原案可決
第27号議案	令和2年度中間市住宅新築資金等特別会計予算	原案可決
第28号議案	令和2年度中間市地域下水道事業特別会計予算	原案可決
第29号議案	令和2年度中間市公共用地先行取得特別会計予算	原案可決
第30号議案	令和2年度中間市介護保険事業特別会計予算	原案可決
第31号議案	令和2年度中間市後期高齢者医療特別会計予算	原案可決
第32号議案	令和2年度中間市公共下水道事業会計予算	原案可決
第33号議案	令和2年度中間市水道事業会計予算	原案可決
第34号議案	令和2年度中間市病院事業会計予算	原案可決
第35号議案	令和元年度中間市一般会計補正予算(第5号)	原案可決

## 3月定例会で議決された議案

議員提出議案		
議案番号	件名	議決結果
議員提出議案第1号	中間市議会委員会条例の一部を改正する条例	原案可決
意見書案第1号	中高年のひきこもりに対する実効性ある支援と対策を求める意見書	原案可決
意見書案第2号	公立病院の再編統合へ向けた指定リストの撤回を求める意見書	原案可決
意見書案第3号	中東における自衛隊の早期撤収を求める意見書	原案否決
意見書案第4号	選択的夫婦別姓制度の導入を求める意見書	原案可決
請願		
議案番号	件名	議決結果
請願第1号	地域総合福祉会館「ハピネスなかま」を存続し、福祉施設を守る請願	採択

## 議 会 日 誌

2020  
2月

- 2.3～4 中間市行橋市競艇組合行政視察（広島県広島市）
- 2.4～5 遠賀・中間地域広域行政事務組合行政視察（佐賀県鳥栖市、鹿児島県薩摩川内市）
- 2.14 全員協議会
- 2.17～26 遠賀・中間地域広域行政事務組合議会 2月定例会
- 2.28 代表者会議／議会運営委員会

2020  
3月

- 3.3～27 令和2年第1回中間市議会定例会
- 3.3 本会議
- 3.5 本会議
- 3.9 総合政策委員会／産業消防委員会
- 3.10 市民厚生委員会
- 3.11 総合政策委員会／市民厚生委員会／産業消防委員会
- 3.13 本会議
- 3.16 総合政策委員会
- 3.18 産業消防委員会
- 3.19 市民厚生委員会
- 3.24 総合政策委員会／市民厚生委員会／産業消防委員会／代表者会議／議会運営委員会
- 3.27 本会議／全員協議会

2020  
4月

- 4.10 福岡県北部市議会議長・副議長会（※）
- 4.15 福岡県市議会議長会（※）
- 4.22 代表者会議／議会運営委員会／編集委員会
- 4.23 九州市議会議長会定期総会（※）

（※）の会議は、新型コロナウイルス拡大防止の観点から書面会議になりました。

梅澤恭徳議員

(黎明会)



中間市のコロナウイルスの対応方針について

妊婦を対象にマスクの配布を決定していただきました。どのような経緯で配布することになったのですか。

保健福祉部長

市長の要請にお応えいただいた企業から寄附の申し出がありました。本市在住の妊婦もしくは本市に里帰り中の妊婦、1人当たり10枚までのマスクの配布を保健センターで行うことといたしました。

中間市5施設廃止について

住民ニーズを把握した上で意見交換等を行い、廃止に至る経緯や経過を説明した後に説明会を行うべきと考えますが、見解を伺います。

補填、大規模改修に要する費用の財政負担が困難であると考えています。

議員

施設の代替施設や施設の機能維持はどのように検討されていますか。

総務部長

可能な限りサービス低下を抑えるための代替案を所管課において検討しているところです。

議員

経費をかければ代替施設を確保することはできると思いますが、しかし、住民関係団体に説明を行い、理解を得た上で廃止・廃館の決定をしても遅くないと思

保健福祉部長

存続し、福祉機能を維持していくことを改めて検討していただけないでしょうか。

総務部長

館自体の残された機能について、有効に活用していくことも十分検討して参りたいと考えています。

田口澄雄議員

(日本共産党)



来年度の国民健康保険税と減免制度の拡充について

2年前の4月から、国保は一部県単位化となり、国保運営協議会では県の請求額を見ながら、値上げするかしないか協議されています。今後は、毎年値上げも考えられると捉えていますか。

健康増進課長

県からの結果通知等によることとなり、今の時点ではお答えできません。ただ、福岡県全体の国民健康保険事業費納付金が増加見込みであるとの説明は受けています。

議員

我が国の賃金が戦後で一番高かったのが、平成9年です。平成10年の所得割、均等割、平等割の額は幾らですか。

課税課長

所得割11%、均等割1万6000円、平等割2万1000円です。

議員

所得割は今13・3%です。1・2倍になっています。均等割は3万7000円です。2・3倍です。平等割は3万2000円、1・53倍です。また次の値上げというのが、今提案をされていますが、当局の考えをお聞かせいただけます。

保健福祉部長

介護保険制度の創設など医療保険制度の変革がなされた中で、単位の比較については、お答えできかねます。

議員

仮に中間市が赤字を補填する形で法定外繰り入れをした場合、どのくらいのペナルティーがかけられますか。

議員

今、どのくらいの世帯が法定減免対象になっていますか。

課税課長

7割軽減が2342世帯、5割軽減、1203世帯、2割軽減が870世帯、合わせて4415世帯です。

健康増進課長

平成30年度の実績から推計して、約140万円の交付金が減額となります。

議員

入院の一部負担金の減免はどうなっていますか。

健康増進課長

平成30年度は2件、減額総額が9万3000円です。

議員

多子減免制度の実施を考えてみてはどうですか。

議員

人が来たがるよくなまちにすることが、私は今大事だと思います。

市長

税負担の公平性を保つという観点から、現状では実施は大変難しいと考えます。

議員

人が来たがるよくなまちにすることが、私は今大事だと思います。

柴田芳信議員

(日本共産党)



中間市の5施設等の廃止問題について

東部出張所の廃止

は、市民サービスの低下につながりませんか。ハピネスなかもや、イオンのやすらぎ通りに移転すれば済むことではないですか。

て毎週1回、19時まで時間外窓口の実施を予定しています。

議員

ハピネスなかもは、福祉事業、ボランティア団体に対する支援事業、健康増進事業等を行っています。現状はどのようになっているか伺います。

保健福祉部長

各事業については、社会福祉協議会に委託しています。社会福祉協議会が移転した場合でも、事業の実施は継続する予定です。

議員

温浴施設は、福祉避難所として必要な施設です。風呂やケアプールは市内にはなく、必要な施設です。現状について伺います。

保健福祉部長

風呂、ケアプールについては、光熱水費のみで

も年間で約3000万円の費用がかかります。民間施設の利用をお願いしたいと考えます。

議員

さくら保育園は、障がいを持たれている子どもさんの受け皿として公的な施設として残すべきだと考えますが、市長の考えを伺います。

市長

移管先を選ぶに当たり、障がい児保育等をしっかりとやってくださるところを選定し、運営を移管したいと思えます。

長寿祝金給付について

2018年6月議会で、77歳の1万円廃止、88歳の2万円を1万円にしたばかりです。今回、88歳99歳を廃止する考えを伺います。

保健福祉部長

国が推進する地域包括ケアシステムの構築に向けた施策の充実に活用するための財源を確保するためです。

小林信一議員

(中間クラブ)



令和2年度予算に見る市政運営について

予算の削減、事業がなくなることで、

新年度の予算に関する不満の声、憤りが多く寄せられました。市民のニーズにこたえる福祉政策、教育政策がどのように予算の中に見えるのか。どのように実施されていくのか関係部署にお尋ねします。

保健福祉部長

令和2年度の予算編成を行うに当たりまして、介護保険、国民健康保険等、社会保障に充てる費用が増高する中、大幅な予算の削減に迫られ、全体の予算を一から見直す必要がありました。市民の生命、生活を守るための施策を最優先し、役割が薄れた若しくは終えた

と思われるものは縮小、廃止するなど検討しました。しかしながら、社会的弱者に対する福祉行政はこれまでどおり、力点を置いて行う所存です。

教育部長

子どもたちが安全・安心して学校生活を送ることを第一に考え、今回の予算編成に取り組みました。今後も安心・安全に学ぶことができる教育環境の中で、高い専門性を持った教職員全員が愛情を持って指導・支援に当たるとともに、学校・家庭・地域が連携したコミュニケーションなど、関係機関が連携し、信頼関係を深め、一丸となって地域全体で、子どもたちの成長を育んで参りたいと考えています。

議員

市長みずからがこの難局を市民とともに乗り切る姿を具体的な形で示していただきたい。市長いかがでしょうか。

市長

給料を下げたからみんなと一緒にやるのではなく、それ以上のことを、人脈とかを生かした動きを引き続き全力でやっています。これを見て、見える形にさせていただきますので、御理解ください。

議員

市民にとっては目に見える姿が欲しいんですね。次の選挙までちょうど1年あります。その間だけでも、市長ともども、財政難に立ち向かう姿が形づくればいいかなと思います。市民の声をよく吟味していただいて、もう一度、その自分のとるべき姿を考えていただきたいと思っています。

## 掛田るみ子議員

(公明党)



### ふくおか健康ポイント アプリの活用について

アプリの概要をお伺いします。

### 健康増進課長

健康づくりの取り組みに応じてポイントが付与され、特典や、抽選で賞品が提供されるものです。福岡県に申請を行い、許可を受けると、市町村でも一部活用できる仕組みがあります。

### 議員

横断的な活用を望みますが、いかがですか。

### 保健福祉部長

協議を進めながら活用したいと考えます。

### 「チームオレンジ」の整備 と、ボランティアポイント の創設について

認知症の人数の現状と将来推計について伺います。

### 介護保険課長

令和2年の認知症高齢者数

発を図って参りたいと考えています。  
行政の意志決定の在り方について

市民と共通認識

を持ち、一丸となつて財政再建に立ち向かうために、市長の覚悟を示す中間市財政非常事態宣言をすべきと思いますが、いかがでしょうか。

### 市長

非常事態宣言を出すまでの危機ではないと思えます。中間市はまだ打つ手があります。働く方々が中間市に税金を納めてくれるよう、収益を上げるようにしなければいけない、この施策を最初にとらないといけないと思つています。財政の金額だけでいうと確かに危機感があります。しかし、我々の行いのことに関しては、夢のある、先が見えていることだと理解をしていたと思います。と思っています。

### 保健福祉部長

市民の皆様、地域での支え合いの必要性などを理解していただき、認知症サポーター養成講座を受講していただくよう周知、啓

### 議員

今後どのように推進するのか伺います。

### 介護保険課長

令和2年12月末現在2550名の方が受講しています。

## 植本種實議員

(明政クラブ)



### 地域総合福祉会館「ハ ピネスなかま」の今後 について

廃止に反対する署名が4307名集まりました。このことをどう思われますか。

### 保健福祉部長

施設の必要性は十分理解をしています。現状のまま施設を維持することは困難な状況です。今後の市政の運営の貴重な意見として受けとめます。

### 議員

廃止後の計画もなく、赤字だからと廃止するのは無責任ではありませんか。

### 保健福祉部長

現在、実施している各種福祉事業や機能については、代替施設において可能な限り継続できるように検討したいと思えます。

### 市長

今後の方針を伺います。

### 地域・建物の活用、計

画については、検討を続けています。

### 議員

利用者、市民の声を反映した優しい総合福祉会館をつくりをしてもらえないでしょうか。

### 市長

鋭意検討します。

### 筑前中間まつり事業の見直しについて

さくら祭、川まつり、やっちゃん祭の事業内容が見直されています。内容と今後について伺います。

### 市長公室長

令和2年度事業については、さくら祭の夜間ちゅうちは、市が直営で行うこととし、川まつりは他団体による事業運営を計画し、現在協議を行っています。

### 議員

今後の方針を伺います。

### ハーモニーホールの今後の方針について

今後の方針を伺います。

### 生涯学習課長

約20億円となる見込みです。

### 教育部長

令和2年度末に策定する個別施設計画により、管理及び処遇等の方向性が決定されることになるので、当該計画に基づきよりよい施設運営に邁進していく考えです。

### 議員

削減となった事業がたくさんある中で、指定管理料9702万円をよしとした理由は何か。

### 副市長

このたびの指定管理の削減については、厳しい財政事情を踏まえ、変更を行うものです。運営協議会に諮り、主催事業及び人件費等の見直しを行い、決定したものです。予算の執行に当たっては、極力節減に努め、最も効果的で効率的な執行を指定管理者に求めて参る所存です。

今後10年間の維持費等は合計でいくらになりますか。

生涯学習課長 約20億円となる見込みです。

安田明美議員

(福祉クラブ)



5施設の廃止に係る経緯及び今後の方針について

このような重要な決定については、事前に議員に対して説明があるべきではないでしょうか。

**市長** 市民の方々からの反響が議員の皆様へ及ぶことも想定し、

今後はより丁寧な情報提供に努めてまいります。

**議員** ハピネスなかまの現在の会館の利用状況を伺います。

**福祉支援課長** 平成30年度利用券の販売枚数の実績です。お風呂1万9752人、ケアプール9857人、会議室、文化教育

養室3580人、合計で3万3189人です。

**議員** 廃止した後の土地

地や建物の利用はどのような計画がなされていますか。

**福祉支援課長** 廃止後の土地、建物の活用や計画については、今後検討の課題として

います。

**議員** 廃止した後の施設の機能や保健、福祉や介護の機能を総合的に集約し、総合保健福祉センターのような新たな施設へと生まれ変わること

を検討していただきたいのですが、見解を伺います。

**市長** 市にとって、どのような施設が、どれほどの規模が必要であるのか、見直しを行い、今後鋭意検討してまいります。

**さくら保育園の民営化後の障害児保育について**

民営化ありきで

話が進んでいます。市長はどのようにお考えですか。

**市長** 移管先を選ぶに当たっては、特別保育、いわゆる障がい児保育等をしっかりと

とやってくださるところを選定し、運営を移管したいと考えています。さらに、運営が民間に移管された後についても、保育の質の維持、向上のため、移管先の事業者に対し、経験年数を考慮した保育士等の配置、障がい児保育の対応、さまざまな研修会への参加を求めて参ります。

**議員** 障がいのあるお子さんの最後のとりではさくら保育園です。保育の質のため、保育士の採用を願いたいと思います。が、どのようにお考えですか。

**市長** 正規保育士の新規採用は、今の状況では厳しいと考えています。

次の定例会は、6月16日(火)から開催します。

議員の一般質問は6月18日(木)午前10時から行います。本会議及び委員会の日程は決まり次第、中間市のホームページに掲載します。

問合せ先：議会事務局 ☎246-6220



次の定例会



会期日程 QRコード

議会の生中継を公共施設で行っています。

【議会が中継される施設】

- ・ハピネスなかま
- ・中央公民館
- ・なかまハーモニーホール
- ・地域交流センター
- ・市立病院

※議会開催日が休館の施設では、中継は行っていません。  
※市立病院での視聴は、病院利用者以外の方はご遠慮ください。



議会の生中継

市議会会議録は閲覧ができます。

市議会だよりは、本会議の質問や答弁を要約して掲載していますので、詳しい内容は、会議録をご覧ください。

会議録は、議会事務局や情報公開コーナー、市民図書館で閲覧することができます。また、中間市のホームページにも会議録を掲載しています。



市議会会議録



会議録 QRコード

# 委員会報告

3月定例会で各常任委員長が報告した審査内容の一部を掲載します。

## 総合政策委員会

### 〔補正予算〕

#### 一般会計

今回の補正予算は、国の補正予算を活用した、小中学校でのGIGAスクール整備委託料、ふるさと納税管理業務委託料が主な内容となっており、歳入歳出それぞれ9億5360万円を追加し、予算の総額を歳入歳出それぞれ239億6510万円とするものです。

取崩しとして、4億5010万円、中間市かんがい揚水施設管理運営基金から繰入運用として、4億7390万円が追加計上されています。

歳入の主なものは、国庫支出金において、GIGAスクール校内通信ネットワーク整備補助金及び端末整備補助金として9660万円が追加計上されています。

歳出の主なものは、総務費において、ふるさと納税の増収に伴い、ふるさと納税管理業務委託料5560万円が計上されています。また、今回の補正予算で生じた一般財源については、財政調整基金積立金に10億9740万円が追加計上され、財源調整に活用されています。

教育費においては、小中学校でのGIGAスクール構想実現のための整備委託料として2億480万円が追加計上されています。この事業に要する費用については、国の補助に加え、後の年度に交付税措置がある補正予算債が充当できる財政措置が講じられています。また、中学校トイレ改善事業については、繰越事業費において有利な財源が確保

されたことから、1億5810万円が減額されています。賛成多数で可決しました。

### 〔条例〕

#### 中間市事務分掌条例の一部を改正する条例

今回の条例改正は、本市が直面する課題により効率的に対処していくために、機構改革を実施することに伴い、現在の9部30課2局を、新たに8部31課3局とし、併せて関係する事務分掌の見直しを行うものです。条例の施行日は令和2年4月1日となっています。

全員の賛成で可決しました。

### 一般会計

#### 〔令和2年度予算〕

一般会計全体の予算総額は、前年度と比較して7億5270万円の増額、率にして4パーセント増の、歳入歳出それぞれ194億950万円となっています。

歳入の主なものは、地方交付税が前年と比べ8940万円増額の53億2970万円となつていますが、臨時財政対策債については、前年度と比べ2140万円の減額となり、3億7870万円となつていきます。また、積極的な取組が

なされている、ふるさと納税は、7億円が計上されています。歳入の主なものは、総務費において、財政調整基金積立金に11億3200万円、市庁舎及び市民会館の照明、空調設備等を改修し、施設の省エネルギー化を図るカーボンマネジメント強化事業に2億8450万円が計上されています。

## 市民厚生委員会

### 〔条例〕

#### 中間市地域総合福祉会館設置条例の一部を改正する条例

#### 例

今回の条例改正は、中間市地域総合福祉会館「ハピネスなかま」に係る財政負担を軽減するため、休館日などの運

営方法を見直すものです。改正内容は、休館日を週1日から週2日に、館内施設の使用時間を21時までを、18時までに、また、ケアプール等の一部館内施設を廃止するものです。施行日については、令和2年7月1日となっています。全員の賛成で可決しました。



ハピネスなかまのケアプール

#### 中間市国民健康保険税条例の一部を改正する条例

今回の条例改正は、国民健康保険税の税率改定及び税制施行令の一部が改正されたことに伴うものです。改正内容は、本市では、国民健康保険被保険者数の減少等に伴い、現行の税率では県が提示する保険税の必要額を確保するこ

とが困難であることから、収支の均衡を図るための税率改正を行うとともに、税制改正により、国民健康保険税の課税限度額を引き上げる一方、低所得世帯に対する軽減措置の拡充として、5割軽減及び2割軽減の軽減判定所得の算定において、1人当たりの加算額を引き上げるものです。施行日については、令和2年4月1日となっています。

全員賛成で可決しました。

### 〔令和2年度予算〕

#### 一般会計

歳入の主なものは、歳入予算の根幹である市税収入においては、市民税が減額、その他の全税目がわずかに増額となっており、市税総額は、前年度と比較して、1210万円減額の38億8780万円が計上されています。その内訳は、市民税17億960万円、固定資産税14億7220万円、軽自動車税1億1110万円、市たばこ税3億20万円、都市計画税2億9460万円となっています。

また、地方消費税交付金として、8億4290万円が計上されています。民生費においては、国、県からの負担金

及び補助金を合わせて47億9800万円が計上されています。

歳出の主なものは、総務費の総務管理費では、市税の過年度還付金として、償還金利及び割引料1800万円、戸籍住民基本台帳費では、通知カード・個人番号カード関連事務委任交付金920万円が計上されています。

民生費の社会福祉費では、社会福祉総務費として、社会福祉協議会等への負担金補助及び交付金2080万円、

障害者福祉費では、障害者支援に要する各種サービス費及び自立支援医療費等の扶助費11億9730万円、老人福祉費では、後期高齢者医療療養給付費負担金6億7660万円、地域総合福祉会館費では、「ハピネスなかま」の運営経費5400万円、また、地域生活支援事業費として、地域で生活する障害のある方への相談支援事業や意思疎通支援事業等の委託料2870万円が計上されています。児童福祉費では、子ども・子育て支援費として、保育所施設型給付費5億6840万円、幼稚園施設型給付費2億89

0万円、また、児童手当及び児童扶養手当の給付費を合わせて9億4350万円が計上されています。生活保護費では、扶助費として、21億3350万円、保健衛生費では、予防費として、乳幼児、学童、高齢者などに対する各種予防接種委託料1億170万円が計上されています。

全員賛成で可決しました。

#### 〔請願〕

**地域総合福祉会館「ハピネスなかま」を存続し、福祉施設を守る請願**

今回提出された請願の趣旨としては、令和2年1月15日の中間市行政改革推進本部において、市内5つの公共施設の廃止の方針が決定されました。その中でも、地域総合福祉会館「ハピネスなかま」は、今年度の予算で、多額の費用を投入し、外壁改修を実施したばかりであり、約18年間、総合福祉の役割を果たしてきました。また、「ハピネスなかま」は、福祉避難所であると同時に、本市の福祉のシンボルの存在とも言えます。本来、地方自治体の基本的な役割は、住民の福祉の増進を図ることであり、その福

祉施設を廃止することは、その役割を放棄するということですので、「今回の中間市行政改革推進本部の決定を見直し、利用者及び従事者の意見や要望を聞き、地域総合福祉会館「ハピネスなかま」を存続させること」を求めるものです。



地域総合福祉会館「ハピネスなかま」

なお、当委員会において、請願人から本請願の趣旨説明を受けた後に審査を行いました。

全員賛成で採択しました。

## 産業消防委員会

### 〔令和2年度予算〕

#### 一般会計

歳入の主なものは、土木使用料において、市営住宅の

使用料として、7740万円、土木費国庫補助金において、中鶴地区建替事業に伴う住宅市街地総合整備事業費補助金が11億7960万円、道路・橋りょう等の社会資本の改築・改修事業などに伴う社会資本整備総合交付金が1億1490万円計上されています。

歳出の主なものは、農林水産業費において、中間市森林環境譲与税基金を活用して木製ローカウナターを設置する費用として150万円、土木費において、継続して取り組んでいる中鶴地区の市営住宅建替事業に伴う中鶴更新住宅2期新築工事に12億1080万円、PFI事業で建設する建物に対する経費として公有財産購入費が3億6470万円計上されており、消防費においては、消防資機材搬送車の購入費用として1440万円計上されています。

討論において、「消防資機材搬送車の購入については賛成だが、県や国の他の補助制度を活用して購入すべきであり、石油貯蔵施設立地対策等交付金を利用して購入することとは反対である」、「道路等の

補修に係る費用が大きく減額されているため、これにより災害等が発生しないように対応していただきたい」などの意見がありました。

賛成多数で可決しました。



購入を予定している消防資機材搬送車（イメージ）

【その他】  
中鶴地区定住促進住宅（1期）整備事業契約

現在、中間市では、福岡県と連携を図り、国庫補助事業である地域居住機能再生推進事業を活用し、老朽化した公営住宅等の建替えを中心とする中鶴地区建替事業が進められています。この事業では、快適な住まい環境を創出し、定住人口の増加や地区全体の活性化を図るため、建替えて発生する余剰地等に子育て世代を中心とした中堅所得者をメインターゲットとする地域優良賃貸住宅を民間のノウハ

ウによる質の高いサービスの導入や財政支出の平準化等を目的として、「中間市第4次総合計画」に基づき、PFI事業として実施することとされています。事業者の公募及び選定を進めたところ、昨年11月19日「Livabe(リヴァブル)なかま」が優先交渉権者に決定し、事業の協議に関する基本協定が本年1月16日付で締結されました。その後、「Livabeなかま」を構成する企業が設立した「株式会社Livabeなかま」と、2月20日付で事業期間を「議決日から令和33年3月31日まで」とする仮契約が締結されています。なお、事業の概要としては、事業場所にあつては中鶴店舗付改良住宅跡地及び遊技場跡地とし、建物にあつて



中鶴地区定住促進住宅建設予定地

は鉄筋コンクリート造りの建物で、3LDKタイプ及び2LDKタイプ合わせて30戸となっており、駐車場は51台分が整備される予定となっています。討論において、「貧困が広がり、市民の住生活に様々な影響が出ている状況で、住環境整備事業に収益優先の民間が参入することは、市民の安全を守り、生活の利便性・文化性等と豊かにするという公共の役割を後退させる可能性がある」とから反対する、「中鶴地区が活性化する事業であり、民間による運営についても問題がないとのことなので賛成する」との意見がありました。

賛成多数で可決しました。中鶴更新住宅（2期）新築工事（建築工事）請負契約  
今回計画されている中鶴更新住宅（2期）の概要としては、建築場所にあつては中鶴更新住宅（1期）の北側で、建物にあつては鉄筋コンクリート造りの5階建ての建物、整備戸数は50戸で、現在、中鶴改良住宅に居住されている方々のうち、50世帯が入居することとなっています。また、改良住宅及び公営住宅に居住している方々が使用するための集会所を敷地内に建設することとなっています。なお、本件建築工事については本年度に、機械設備工事、昇降機設備工事及び外構本件工事に係る請負契約につきましまして、2月18日に予定価格を8億7682万7600円とした条件付一般競争入札が実施され、「株式会社サカヒラ」が7億8914万4400円で落札、同日付で同社と仮契約が締結されています。討論において、「賛成だが、このような大きな事業には、できるだけ市内の業者が参入することが望ましい」との意見がありました。

全員賛成で可決しました。

人事紹介

人権擁護委員候補者

- 有馬 周子
- 山中 栄夫

《敬称略》

残念ながら、水と空気には印刷できません…

Since 1913 (有)日高印刷所 〒809-0034 福岡県中間市中間一丁目4-16 TEL (093) 245-0214 HP▶http://www.hidaka-print.com/ FAX (093) 244-8760

有料広告欄